

ひと・もの・自然、調和が奏でる躍動のまち



『195人が大人の仲間入り』 ～平成18年度大崎町成人式～

大崎町成人式が1月5日(金)、大崎町中央公民館で開催され、195人(男子99人・女子96人)が二十歳の門出を祝いました。振りそでや新しいスーツをまとった新成人たちは、久しぶりの再会を喜び、大人としての第一歩を踏み出しました。

CONTENTS

- 新年のごあいさつ…………… 2～3
- 市町村合併に関するアンケート結果公表…………… 4～5
- 曾於地区茶業振興大会を開催…………… 6
- 畑かん一部通水始まる～平成19年度から～…………… 7
- リサイクルQ&A・保健師だより…………… 8
- 乳幼児医療費助成制度について…………… 9
- タウンとびっくす～まちの話題～…………… 10～11
- 情報告知板…………… 12～13
- 図書館へ行こう・ほか…………… 14
- 薩摩郷句・短歌・俳句・ほっけもん・ほか…………… 15
- かれんだあ・人口・家族介護者教室・ほか…………… 16

謹んで新年の

お慶びを申し上げます



大崎町長 東 靖弘

新年明けましておめでとう
ございます。
皆様におかれましては、ご
家族お揃いで希望に満ちた新
年をお迎えのこととお慶び申
し上げますとともに、新しい
年が皆様にとりましてご健勝
でござ幸な一年になりますこ
とを心からお祈りいたします。
また、町民の皆様にはかね

てから町政に対するご理解と
ご協力を賜り、厚くお礼申し
上げます。

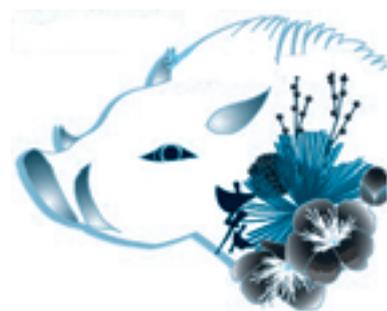
さて、昨年を振り返ってみ
ますと、本町が町制を施行し
てから70周年という節目の年
にあたり、これまでの先人達
が築き残してきた本町の自然
や文化・歴史の素晴らしさと
重みを改めて再認識するとと
もに、豊富な人材等を生かし
ながら、「ひと・もの・自然、
調和が奏でる躍動のまち」大
崎町の実現へ向け、その心構
えを新たにしたところでござ
います。
また、町民の皆様や議会の
皆様にご理解とご協力をいた
だきながら、行財政改革や民
間活力の導入などを進めるこ
とで、町財政の経営基盤強化

を図るとともに、豊かな地域
資源を生かした「スポーツと
観光」をキーワードに、本町
の町政運営に努めてまいりま
したが、「大隅スポーツ交流

拠点プロジェクト事業」のひ
とつとして、白砂青松の環境
を舞台に「ビーチバレー全国
大会鹿児島県予選大会」をは
じめ各種の大会等を実施し、
スポーツのまち大崎町の知名
度アップが図られたのでない
かと思っております。
さらに、昨年7月には時間
雨量65ミリという驚異的な集
中豪雨により、農地や河川、
道路・橋梁などに大きな被害
が発生いたしました。町とし
ましては可能な限り速やかな
復旧作業に努めているところ
でございますが、併せて、安

心して住める、安全な町づく
りに向けた施策をこれまで以
上に充実していかなければな
らないと痛感したところでご
ざいます。

次に、本町の大きな課題で
あります市町村合併問題につ
きましては、国の行財政改革
や市町村合併の推進、さらに
本町の行財政運営を長期的な
展望で見据えたとき、推進す
べきであると認識しておりま
すし、多くの町民の方々と
いろいろな機会でお話しする
と、合併を望む意見が多く
なってきたと感じており
ました。
そこで、町民の皆様方がこ
のことについて、どう考えて
いらっしゃるかを確認させて
いただくために、昨年11月に



「大崎町の市町村合併に関する住民アンケート」調査を実施いたしました。

その結果につきまして、速報を昨年12月の「広報おおさき」でお知らせし、さらに細かい分析結果を今月号の「広報おおさき」に掲載したところでございますが、本町の市町村合併については前向きに考えていらっしゃる方が多いというふうに受け止めたところでございます。

私といたしましては、町民の皆様から今回お示しのあった意向をできるだけ尊重する形で、町民の皆様や町議会の皆様方との合意形成を図りつつ、新合併特例法の期限内での実現に向けて努力してまいりたいと考えております。

さて、政府の2007年度の経済見通しによりますと、企業部門の改善が家計に波及し、民需中心の緩やかな景気回復が持続するとの見通しが示されており、また、「いざなぎを越える」といわれる現在の景気拡大の状況ではあります。本町のような地方においては、いまだ実感できる状況にはないと思われま

す。

このような状況の中、国においては「地方にできることは地方に」という理念の下、地方の権限・責任を拡大し、地方分権を一層推進していく事を目指して、国と地方の役割分担の見直し、税源移譲を含めた税源配分の見直し、国の関与・国庫補助負担金の廃止・縮小等、交付税改革を一体として実施するいわゆる三位一体改革が進められております。

また、この基盤となる市町村合併がさらに強力に推進されていくとともに、市場化テストや道州制についての議論もさらに本格化してきておりますが、これらは今後の地方自治体運営に大きく関わる問題でもあり、大いに注目しているところであります。

さらに、国としては「簡素で効率的な政府の実現」と併せて、「魅力ある地方」の実現に向けた「頑張る地方応援プログラム」の導入や、地方自治制度の一層の充実を推進して行く方針も示しておりますので、本町といたしましても「自分達のまちは自分達でつくる」という分権型社会の

ゴールに向けた取り組みを進めてまいりたいと考えております。

そのためには、高齢者や障害者の福祉、子育てや教育、まちづくりなど、人々の暮らしを支える公共サービスを創り出すのは地方の現場であるという責任の重さを感じながら、物財の多さより個人や地域の満足度の高さが幸せの尺度になり、一人ではできない事を、みんなの発想と知恵を集めて実施することが自治体であるという認識をもって、今後の町政運営を進めてまいり所存でございます。

本町ではこれまでも基幹産業の農畜産業を中心に、地域企業や誘致企業の安定した雇用を支えられ、地域経済活動が営まれてまいりました。

しかし、少子高齢化の急速な進展により、農業農村の持続的発展が危惧される状況も予想されることから、食糧供給基地としての農業の推進、みんなで助け合う協働・共助の地域づくり、若者などの定住化促進のための住宅政策や企業誘致など、より一層努力し、調和のとれた人口構造の

形成に向け努めてまいりたいと考えているところでございます。

最後に、本町を取り巻く環境は非常に厳しいものがございますが、本町がもつ資源や魅力を最大限に生かし、「ひと・もの・自然、調和が奏でる躍動のまち」の創造に向け、今後も職員とともにさらなる努力を重ねてまいりますので、皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

この一年が、皆様にとりまして素晴らしい年になりますよう心からお祈り申し上げます。年頭のあいさつといたします。

『大崎町の市町村合併に関する住民アンケート』 の結果をお知らせします

私たちの町の将来を考えてみましょう！



『市町村合併に関する住民アンケート』にご協力いただきありがとうございました。

ご回答いただいたアンケートの集計結果について、下記のとおりお知らせいたします。

なお、このアンケート結果は、今後の大崎町の市町村合併に関する町議会との検討・協議を進める際の貴重な参考資料として活用させていただきます。

※ %の表示については、端数処理（四捨五入）の関係で、小計および合計が100%にならない場合もあります。

■アンケート回収率

(単位：人)

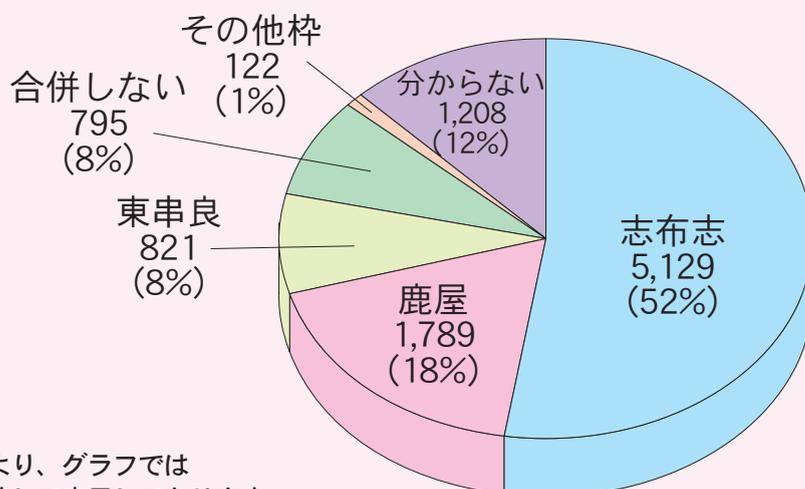
	対象者数	回答者数			未回収
		小計	有効数	無効数	
男性	6,314	4,631	4,560	71	1,683
		73.3%	72.2%	1.1%	26.7%
女性	7,103	5,252	5,162	90	1,851
		73.9%	72.7%	1.3%	26.1%
不明	—	202	142	60	△ 202
計	13,417	10,085	9,864	221	3,332
		75.2%	73.5%	1.6%	24.8%

◆アンケートの質問内容◆

合併に関して、あなたの今現在の考えにあてはまる番号にひとつだけ○印をお付けください。

1. 志布志市との合併
2. 鹿屋市との合併
3. 東串良町との合併
4. 合併するべきではない
5. その他の枠組み
6. よく分からない

有効回答者(9,864人)の内訳



※紙面の都合により、グラフでは質問内容を簡略して表示してあります。

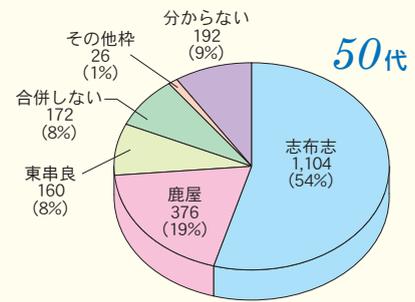
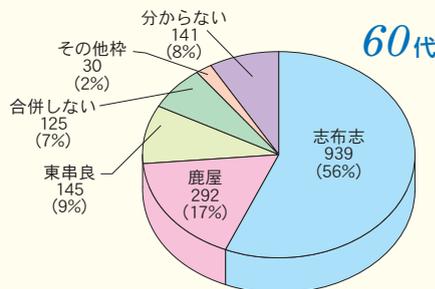
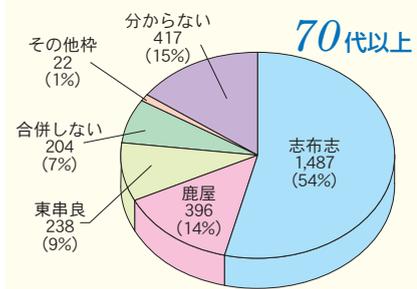
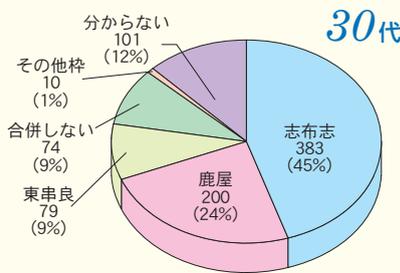
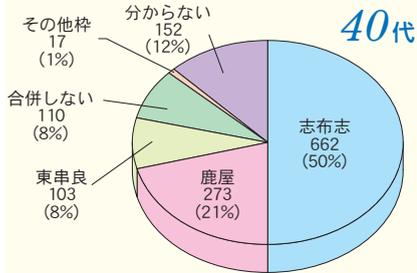
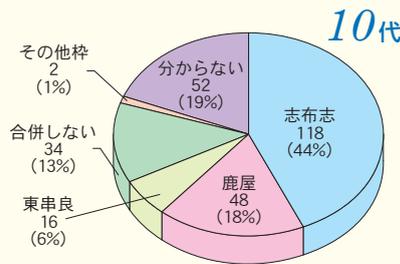
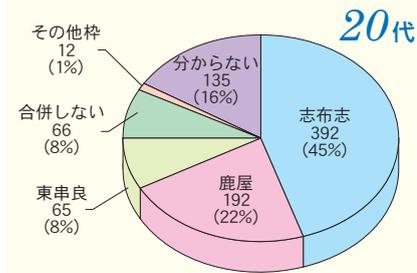
(単位：人)

年代別の内訳

(単位：人)

10代	270人
20代	862人
30代	847人
40代	1,317人
50代	2,030人
60代	1,672人
70代以上	2,764人
合計	9,762人

(※年代未記入 102人)

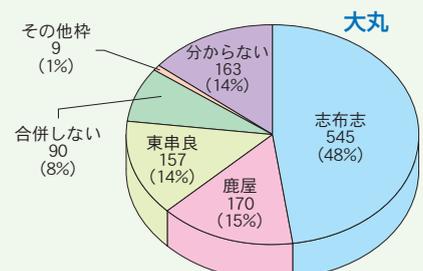
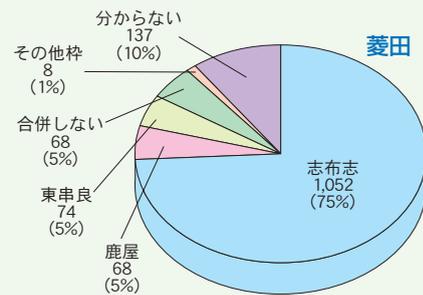
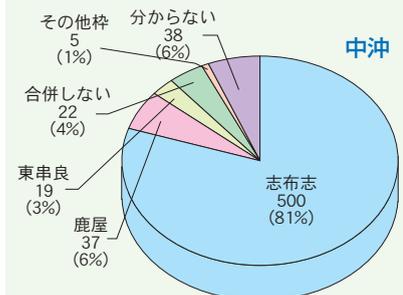
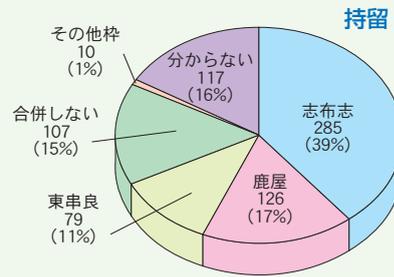
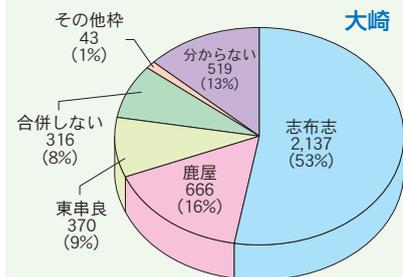
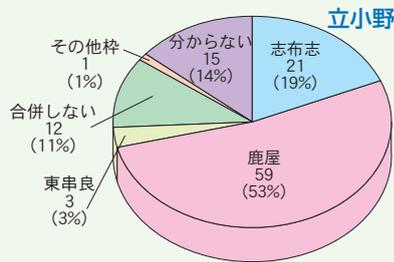
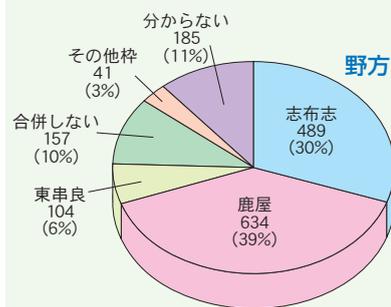


地区別の内訳

(単位：人)

立小野	111人
野方	1,610人
持留	724人
大崎	4,051人
大丸	1,134人
菱田	1,407人
中沖	621人
合計	9,658人

(※年代未記入 206人)



【問い合わせ先】 大崎町役場 総務課 TEL 476 - 1111 (内線 220)

地域茶業のさらなる発展に向けて…

平成18年度

曾於地区茶業振興大会

各種共進会 4部門を制覇



▲当日は、茶産地の視察やかん水器材の実演会も行われました。



▲茶品質向上共進会団体の部で、大崎町が1位を受賞



▲オープニングを飾った大崎中学校吹奏楽部のみなさん

平成18年12月6日、大崎町中央公民館において平成18年度曾於地区茶業振興大会が開催され、曾於地区内の茶生産者ら約480人が参加しました。

この大会は、本地域茶業の一層の発展と産地銘柄確立を図ることを目的に開催されており、本町では10年振りの開催となりました。

大崎町茶業振興会では、各種共進会での上位入賞を目指し、日ごろから茶園の管理や茶製造技術の向上に努めてきた結果、4部門において1位という優秀な成績を収めることができました。

大会の式典では、大崎中学校吹奏楽部がオープニングを飾り、曾於地区茶業の振興に貢献された茶業功労者への表彰のほか、昨年行われた茶品質向上共進会および茶

園共進会で入賞された方々へ褒賞が授与されました。

事例発表では、『大崎町銘茶研究会の13年の歩みと今日的取り組み』と題して、柳原亮治さんが発表を行い、最後に、曾於地区茶業のますますの発展に向けて『安心・安全・信頼を高めるため、環境に配慮したクリーンな茶づくりを進めよう』などの大会スローガンを町茶業青年の竹安利邦さんが読み上げ、採択されました。

記念講演では、テレビやラジオでおなじみの桂竹丸師匠（鹿屋市出身）による落語に、会場は終始笑いの渦に包まれていました。



落語家の桂竹丸師匠



▲受賞茶園の視察コースの一角では、町茶業振興会女性部のみなさんがお茶を使ったふくれ菓子や一番茶を振る舞いました。

平成18年度各種共進会入賞者（1位のみ掲載）

	等級	氏名
茶品質向上共進会（個人の部）	金	中原正則氏
〃（団体の部）	団体賞	大崎町
茶園共進会（成木園の部）	金	柳原亮治氏
〃（幼木園の部）	金	中原主彦氏



▲茶品質向上共進会において金賞を受賞した中原正則・佳子さんご夫妻

平成19年度から

畑かん一部通水始まる

平成19年度から曾於南部畑かん事業実施区域の一部で本格通水が始まります。今回通水する面積は、全体で585ヘクタール、大崎町では195ヘクタールの予定です。



輝北ダム (平成 18 年 7 月 撮影)

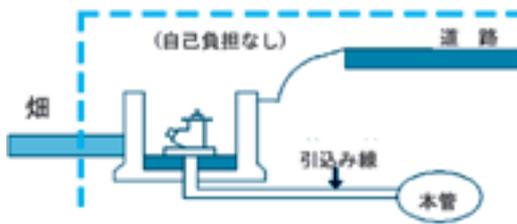
水利権を持つ畑にするために

現在、県営事業で支線水路の管敷設とあわせて、給水栓の設置が本格的に始まっています。この事業のなかで給水栓を設置されると給水栓までの設置工事費については自己負担は発生しません。

詳しくは、大崎町役場耕地課まで
TEL 476-1111 (内線253)

いよいよ水を使った収益性の高い農業への移行が現実のものとなることから、今後、水を利用した農業への転換により、一層拍車がかかるものと期待されます。

給水栓設置工事 概略図



給水栓を設置したほ場については、事業完了後8年間は宅地等への転用はできないこととなっておりますので、注意が必要です。

農村振興総合整備事業本格着工 水田ほ場整備が2地区スタート



グリーンロードから望む岡別府地区ほ場

全体事業費20億円事業スタート

平成19年度から水田ほ場整備が2地区(長田地区・岡別府地区)と農村振興総合整備事業が本格的に始まります。いずれも県営事業で事業期間は平成23年度までとなっています。

全体事業費が合わせて20数億円に上る大型プロジェクトですが、大崎町の今後における農業基盤整備の中核となるものです。今後とも、農業基盤をはじめとする農業農村整備を進めてまいりますので、ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。



長田地区ほ場現地評価

○水田ほ場整備

- ・長田地区(田原川左岸の大隅中央道路 通称『グリーンロード』から飯隈橋までの間) 約40ヘクタール
- ・岡別府地区(持留川流域の両岸 持留橋から岡別府橋までの間) 約17ヘクタール

○農村振興総合整備事業

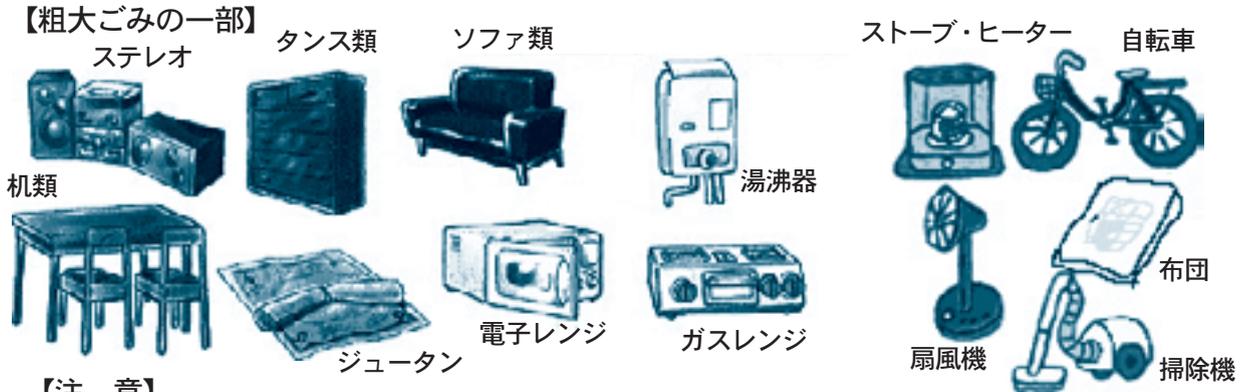
町内の農道・農業用排水路・集落道・集落排水路等を中心に全部で43路線を平成23年度までの間に順次整備してまいります。



リサイクルQ&A

今回は粗大ごみの戸別回収について紹介します。

一般ごみ指定袋に入りきれない大きさのものが粗大ごみです。



1. 土曜、日曜はリサイクルセンターが休みのため回収しません。 ※粗大ゴミは無料で戸別回収します。(月1台分)
2. 自宅に不在の場合は粗大ごみを出す場所を伝えてください。
3. 平日は自宅に午前8時から午後5時まで回収に伺います。

*一部有料のものもありますので、詳しくは下記へお問い合わせください。

●粗大ごみ回収申込先 そおりサイクルセンター

●申込み予約専用番号 ☎ 477-2455

【問い合わせ先】大崎町役場 福祉課 環境係 TEL 476 - 1111 内線 133



保健師だより

『中耳炎 (急性化膿性中耳炎)』

寒い冬になると『上気道感染』いわゆるカゼが流行し(はやっ)てきます。このカゼを長引かせていると、中耳炎を併発してしまうことがあります。多くは耳管經由により中耳腔が細菌感染した結果、中耳炎となってしまうものです。特に子どもに多いので、気をつけましょう。

中耳炎になってしまうと、中耳腔に膿汁がたまり、発熱や激しい耳痛がしてきます。早めに耳鼻咽喉科を受診しましょう。



治療については、抗生物質による治療をはじめ、鼓膜を切開される場合もあります。まずは耳鼻科の先生のおっしゃるとおりしっかり通院治療しましょう。こじらせてしまうと、難聴につながることもあります。

小さい子どもの場合は、『耳に手をやる』『不機嫌になり泣く』など親が気をつけて、早めに対応しましょう。

何よりカゼをひかないように気をつけることと、中耳炎にならないように、早めにカゼを治すことが大切です。

健康に関する相談は、保健センターへお気軽にどうぞ!! TEL 476 - 1111 (内線 146・147)

乳幼児医療費助成制度の受給資格者のみなさまへ

平成 19 年 3 月 1 日から
 病院や診療所などで受診した場合の
 助成を受ける手続きが簡素化されます。

●助成方法が『自動償還方式』となり、市町村への申請書の提出が不要になります。



- ◎新しい資格者証の交付を受けてください。（現在、資格者証をお持ちの方も差し替えとなります。古い資格者証は回収します。）必ず印鑑・保険証（カード式の場合は被保険者のものも必要です）・申請者の通帳（郵便局以外）が必要です。
- ◎3月から受診時には、必ず新しい資格者証を窓口で提示してください。



- ◎自己負担額を窓口でお支払いください。
- ◎助成金は、後日、登録済みの口座へ振り込まれます。

※助成金の振込は、最短でも2～3か月程度あとになります。

※平成19年2月までの受診に係る助成申請は、従来の申請書による申請手続が必要です。

※県外の医療機関での受診に係る助成申請は、従来の申請書による申請手続が必要です。

教育委員会からお知らせ

学校で食育（作物栽培、加工、料理など）を担ってみませんか？

現在『早寝早起き朝ごはん』運動や、『食事バランスガイド』を用いた食事の重要性など、食育に対する国民の関心が高まっています。

平成17年6月に食育基本法が制定され、今年度大崎町教育委員会では、学校で食育を推進するための計画づくりを行っています。

そこで、学校に対して支援していただける団体や個人を募り、食育推進のための人材リストづくりをし、各学校で利用できるようにすることにしました。

ぜひ、リストに登録していただき、大崎町の子どもたちが食物や食事に関心を持ち、充実した健康な生活が送れるよう、皆さんの力をお貸しください。

①考えられる支援内容

生産活動体験：野菜・稲の植え付け・収穫、シイタケの駒打ちなど

出前授業：生産者の話、食育に関する話

施設見学：農場や食品加工場などの施設や設備の現地見学の場の提供および簡単な説明調理・加工体験：町内にある

改善センターなどを利用して、そば打ちやみそ作り、もちつき、魚のさばき方、郷土料理、行事食などの調理・加工体験

②登録から活用の流れ

(1)上記①のような内容で支援できるものがあれば、その内容を教育委員会に登録

(2)教育委員会で人材リストをつくり、各学校に配布

(3)学校から支援の要請を教育委員会に行い、教育委員会が支援者に支援を依頼

(4)日程が合えば支援をしていただく

③その他

(1)ボランティアのため、謝金等はできません。必要経費は学校が負担します。

(2)不審者対策の『安全パトロール』等のボランティア活動も受け付けています。

(3)登録については、登録用紙を教育委員会管理課に準備していますので、FAXやメール等での送付を希望される場合は、お知らせください。なお、電話で支援の内容、お名前等を連絡していただいてもかまいません。

タウンとびっくす

T o w n t o p i c s



▲写真は子牛が当たる抽選会

『ふれあいフェスタ in おおさき』

11月23日、毎年恒例となっている『ふれあいフェスタ in おおさき』がふれあいの里公園で開催されました。

この日は、あいにくの雨となりましたが、ステージでは南光保育園の園児によるおゆうぎのほか、のど自慢大会、神村学園吹奏楽部の演奏、豪華賞品や子牛が当たる抽選会などが行われました。ふれあい鍋コーナーでは大崎産の農産物をふんだんに使った豚汁が無料で振る舞われ、町内外からたくさんの人でにぎわいました。

『人権作文コンテストで奨励賞を受賞』

平成18年度小学生人権作文コンテスト（鹿児島地方法務局・鹿児島県人権擁護委員連合会主催）が実施され、本町からは中沖小学校2年山之内理紗さんが奨励賞を受賞し、その伝達式が12月7日、中沖小学校で行われました。

この作文コンテストは、人権尊重の重要性・必要性について理解を深めるとともに、豊かな人権感覚を身につけることを目的に毎年実施されています。

山之内さんが書いた作文を紹介します。



▲鹿児島地方法務局下池明鹿屋支局長から賞状を受け取る中沖小学校2年山之内理紗さん

平成18年度小学生人権作文コンテスト

奨励賞受賞作品

ほくろ

中沖小学校二年

山之内 理紗

わたしの口びるには、生まれた時からほくろがあります。ほいくえんころには、あまり気にならなかったけど、一年生になった時友だちから「口になにかついていないぞ。」と言われました。わたしは、「言わないで。」と言いましたが、なかなかやめてくれませんでした。それで、いえにかえておかあさんに「口びるのほくろのことを友だちがからかうから、びょういんに行つてほくろをとりたい。」とおねがいしました。すると、おかあさんはかなしそうだったけど、「いいよ。」と言ってくれたので、つぎの日にびょういんに行きました。そしたら、びょういんの先生が「大きいちゅうしゃをしないといけませんよ。」と言いました。わたしは、大きいちゅうしゃがこわくていやなのでおかあさんとまた、そうだんして考えました。その日のよる、おとうさんにも話すと「りさのチャームポイントだから気にするな。」とはげましてくれました。そのことばでわたしは元気が出ました。

かがみの前で、もう一ど見るとほくろはくろくて光つて、かわいいかもなと思いました。

これから、口びるのほくろも、わたしのチャームポイントだから自まんしたいと思います。

そして、わたしもまわりの人にきずつくようなことを言わないようにしたいと思いました。

（原文どおり掲載）

『大崎中学校剣道部が県大会で優勝』

12月10日に日置市伊集院総合体育館で開催された第50回鹿児島県中学校新人剣道大会において、大崎中学校が決勝戦で加治木中学校を5-0で下し、見事優勝（男子団体の部）しました。

主将の町田聡志くんは「2月に熊本県で開催される白竜旗と3月に佐賀県で開催される神埼旗への出場権を得ることができました。優勝できるようにがんばりますので、応援をお願いします。」

また、東靖弘町長は「優勝おめでとうございます。栄冠を勝ち取ったのも、日ごろの厳しい稽古のたまものだと思います。これからも稽古に励んでください。」と激励しました。

決勝戦

チーム名	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将
大崎中学校	新小倉	金丸	東條	森永	町田
5 (9)	メ	メ・コ	コ・メ	反・コ	メ・メ
0 (1)				メ	
加治木中学校	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将



▲12月12日、大崎中学校剣道部が優勝報告に訪れました。

●大会結果（男子団体の部）

- 優勝：大崎中学校
- 準優勝：加治木中学校
- 第3位：松山中学校
- 第3位：重富中学校

※メは面・コは甲手・ドは胴・反は反則



『新規認定農業者へ認定証を交付』

12月5日、あすばる大崎において新規認定農業者の認定証交付式が行われました。

今回認定されたのは13人で、東條政春助役から認定証が手渡された後、今後の抱負や意見交換がなされました。

認定農業者制度とは、意欲ある農業者の経営改善計画を町長が認定するもので、町内の認定農業者は現在235人（うち法人12組織）います。支援措置として、農用地の利用集積の支援や低利資金、税制特例、機械リースの助成などがあります。

詳しくは、大崎町役場農林振興課へお問い合わせください。<☎476-1111（内線151）>

『私たちの健康は私たちの手で…』

大崎町食生活改善推進員の委嘱状交付式が12月18日、町保健センターで行われ、養成講座を修了した11名の方々に東靖弘町長から委嘱状が手渡されました。

食生活改善推進員は、『食』に関するボランティア活動を行うことにより、食生活改善に対する正しい考え方と知識を普及し、町民の健康づくりの担い手として活動しています。

これまでも16名の推進員が、子育て支援活動事業のなかでの食育やふるさと学寮での食事づくり、各種団体への料理講習会などを行っています。



▲食生活改善推進員養成講座を修了したみなさん

募 集

自衛官2等陸海空士募集

● 内容

陸上自衛官は2年（一部の技術系は3年）、海上および航空自衛官は3年を1任期として勤務する自衛官のコース。任期満了後、2年ごと継続任用の道があり、さらに本人の努力次第で、選抜試験に合格すれば曹や幹部へ進むこともできます。

● 応募資格

採用予定月の1日現在、18歳以上27歳未満の男子

● 受付期間

2月13日（火）まで

● 試験日

2月18日（日）

● 試験会場

陸上自衛隊国分駐屯地

● 合格発表

3月2日（金）予定

● 採用時期

3月下旬～4月上旬

【問い合わせ先】

自衛隊大隅地域事務所

TEL 099-482-11405

ホームページアドレス

<http://www.kagoshimajo.jp>

<http://www.kagoshimajo.jp>

お知らせ

相続登記はお済みですか

鹿児島県司法書士会では、住民のみなさまに相続登記を放置せずにできるだけ早い時期に登記手続を行うことを勧めるため、2月中の1か月間を『相続登記はお済みですか月間』に設定し、無料相談活動を実施いたします。

■ 実施期間

2月1日～2月28日

■ 相談対象

相続登記並びに相続にまつわる相談

■ 実施方法

鹿児島県司法書士会所属の会員事務所において無料で相談を受け付けます。

【問い合わせ先】

鹿児島県司法書士会

TEL 099-256-0335

牧之原養護学校作品展

日時・場所

①校内作品展（本校体育館）

● 展示

1月24日（水）・25日（木）

午前9時～午後4時

1月26日（金）

午前9時～午後12時

● 作業学習で作ったものの販売
1月26日（金）
午前10時～11時30分

②校外作品展

● 国分シビックセンター

1月29日（月）

2月6日（火）

● 鹿児島空港3階ギャラリー

3月1日（木）～30日（金）

展示内容

①学校紹介、学部紹介等

②各教科、作業学習、自立活動

特別活動、総合的な学習の時間の作品や資料等

③学習活動が分かる作品、資料

写真、制作説明等

④自作教材教具

【問い合わせ先】

鹿児島県立牧之原養護学校

作品展係（上園）

TEL 0995-56-2665

夜間に急病やケガで

困ったときは…！

曾於郡医師会夜間急病センター

（曾於郡医師会立病院内）

曾於市大隅町月野894番地

● 診療時間

午後7時から午前7時

● 診療科 内科・外科・小児科

【連絡先】

TEL 099-482-5899

平成 18 年度アルコール依存症講座開催

志布志保健所では、アルコール依存症の方やそのご家族を対象に教室を開催します。「お酒の飲み方が気になる」「1日中飲んで周囲に迷惑をかける」などご心配がありましたら、ぜひご参加ください。

教室を通して依存症について、また、家族の対応についてなど、この病気に対する認識を深める機会としてみませんか？

教室について詳しくお聞きになりたい方、参加申込みをされたい方は、志布志保健所までお問い合わせください。

	日 時	内 容
第1回	2月16日（金） 13:30～16:00	『アルコール依存症とは？』 講師：県立始良病院 精神科医師
第2回	3月 1日（木） 13:30～15:00	『A Aについて～依存症からの回復の道』 講師：A A九州・沖縄セラピスト所長
第3回	3月12日（月） 13:30～15:30	『アルコール依存症者と家族の関係』 講師：県立始良病院 心理士

※A Aとは、アルコール依存症回復者の自助グループです。

＜開催場所＞ 志布志市役所 志布志支所 1階大会議室

＜受講料＞ 無料

＜連絡先＞ 志布志保健所 保健指導課 ☎099-472-1021（担当：北・上村）

1人で悩んでいませんか？

子どもが『いじめ等』に遭っていることについては、被害者の親しい友人の3分の2がその事実を知り、親は3分の1、教師は4分の1しか気づいていないという調査結果がかって示されたことがあります。

大人の気づかないところで、いじめに苦しみ、1人で悩んでいる子ども達、また、いじめに限らず、学業や進路、虐待などの家庭問題などで相談相手がなく1人で悩んでいる子ども達も数多くいると考えられます。

そういった子ども達が相談できるところとして、左記の相談機関があります。

1人で悩まず、勇気を出して相談してみてください。

◆県内の主な青少年相談機関◆

● 県児童総合相談センター
(子ども・家庭110番)

TEL 099-2664-3003

TEL 099-275-4152

● 県大隅児童相談所

TEL 0994-43-7011

● 県精神保健福祉センター

TEL 099-255-0617

● 精神保健福祉協議会

(この電話)

TEL 099-255-0797

TEL 099-255-7974

● 鹿児島地方検察庁
(人権擁護課)

TEL 099-259-0680

● 鹿児島家庭裁判所

TEL 099-222-7121

● 鹿児島保護観察所

TEL 099-226-1556

● 鹿児島少年鑑別所

TEL 099-254-3347

● 鹿児島いのちの電話

TEL 099-250-7000

● 県警察本部少年サポートセンター
(ヤングテレホン)

TEL 099-252-7867

● 県教育庁社会教育課
(家庭教育テレホンサービス)

TEL 099-227-5345

● 県総合教育センター
(いじめホットライン)

TEL 0120-783-574

● 新成人のみなさん
国民年金の加入手続きを:

国民年金は、国が責任をもって運営する公的年金制度です。

日本国内に住所を有する20歳から60歳までの人は、国民年金に加入して保険料を納付する義務があります。老後等に年金を受け取る権利があります。自営業者、学生などは第1号被保険者に、サラリーマン、公務員は厚生年金や共済組合に加入すると同時に第2号被保険者に、第2号被保険者に扶養されている配偶者は第3号被保険者になります。

国民年金などの公的年金は、やがて必ず訪れる長い老後の収入を国が約束してくれる年金制度です。

また、国民年金は、老後の所得保障だけでなく、病気やけがで重い障害が残ったり、18歳未満の子を残して、父親が亡くなったときにも年金を支給し、思いがけない人生の『万一』もサポートします。

加入手続きは、第1号被保険者は市区町村役場で、第3号被保険者は配偶者の勤務先などを經由して行います。第2号被保険者は厚生年金保険などの加入手続きにあわせて行いますので、個別の手続きは必要ありません。

第1号被保険者となる方は、20歳になったら忘れずに加入手続きをしてください。

なお、学生である場合など、収入が少ないために国民年金保険料の納付ができない場合は、申請により保険料の納付が猶予・免除となる『学生納付特例制度』『若年者納付猶予制度』『保険料免除・一部納付(免除)制度』があります。

この申請を行わないまま、国民年金保険料が未納となつてしまうと、万一のときに障害年金を受け取れないなど思わぬ事態を招きますのでご注意ください。

【問い合わせ先】
大崎町役場住民課住民年金係
TEL 476-11111
(内線121)

生き方講座
『あなたの心とわたしの心』
〜女と男、上手に
向き合うために〜

女らしさって何？男らしさって何？
男、女の違いが理解できない
お互いを理解するためにどうすればいいか
私を不自由に行っているものって何？
これらについて一緒に学び、一緒に考える講座です。

日時 2月4日(日)、2月18日(日)の2回シリーズ
午後1時30分〜4時30分
講師
・平川忠敏氏(鹿児島大学教授)
・平川真理子氏(NPO法人メンタルケア鹿児島代表)
会場 かごしま県民交流センター
東棟3階 大研修室1
定員 50名(定員を超えたら抽選)

参加費 無料
申込方法
・電話 FAX、Eメールで氏名・住所・年齢・電話番号をお知らせください。申込締切は1月30日(火)です。
・託児(6か月以上小学校低学年まで)を希望される方は事前にお申し込みください。

【申込・問い合わせ先】
①鹿児島県
男女共同参画センター
TEL 099-221-6603
②NPO法人 メンタルケア鹿児島
TEL 099-250-1270
Eメール lfo@nck.org

ハローワークかかのや
事務所移転のお知らせ
『ハローワークかかのや(鹿屋公共職業安定所)』は、現在地から左記に移転し、2月13日から移転先で業務を開始することになりました。
移転先
鹿屋市産業支援センター
(鹿屋市北田町3番3-11号)
TEL 0994-42-4135
移転日 2月10日〜11日
業務開始日 2月13日(火)から

13 広報 おおさき



生涯学習まちづくり
推進大会開催

林家一門落語会 (入場無料)



林家染二



林家花丸

- 期日 2月18日(日)
- 会場 大崎町中央公民館
- プログラム

- 開場 12時00分
- 生涯学習活動発表
 - 12時20分～14時35分
- ① 中沖・持留保育所
- ② ダンススポーツ講座
- ③ シニアリズム体操講座
- ④ 青少年海外研修派遣事業報告
- ⑤ ボランティア活動発表
- ⑥ 大丸小学校教育活動発表
- ⑦ 太極拳講座
- ⑧ フラダンス講座
- ⑨ 青年団連絡協議会活動発表 など
- 開会行事 14時35分～15時00分
- 落語会 15時15分～16時45分

● 生涯学習講座生作品展示部門
紙バンドクラフト／カントリードール／絵画／和紙ちぎり絵／押し花絵／楽笑パン工房／ツールペイント／フラワーデザイン／草木染め／山野草寄せ／着物リメイク

● 郷土資料館・考古学説明会
10時00分～15時00分

BOOK 図書館へ行こう

●新刊のお知らせ●

2月移動図書館「あおぞら号」巡回日程表

コース	巡回場所	時間	2月
第1コース	立小野小学校	10:15～10:50	14日
	野方支所	11:00～12:00	28日
	大崎第一中学校	13:00～14:00	
第2コース	野方小学校	13:00～14:00	1日 15日
第3コース	持留小学校	13:00～14:00	2日 16日
第4コース	菱田小学校	13:00～14:00	7日 21日
第5コース	大丸小学校	13:00～14:00	8日 22日
第6コース	中沖小学校	13:00～14:00	9日 23日
第7コース	菱田中学校	13:00～14:00	27日
第8コース	大崎中学校	13:00～14:00	13日

《2月の開館時間》

平日(火～金)は午前9:00～午後6:00
土・日曜日は午前9:00～午後5:00

一般図書

イノチのつばやき 藤田貴士
夢をかえなす「そうじ力」..... 畑田光洋
まっとう勝負!..... 橋下徹
消しゴムで和のはんこ 我那覇陽子
おなかやせるレシピ 浅野次義
身近な“液体”Q&A

..... 日本液体清浄化技術工業会
運動がとくいな子になる育児BOOK 高岡英夫
安倍晋三の敬愛する祖父岸信介

..... 宮崎学 & 近代の深層研究会
いつもの食事と一緒に作るお年寄りレシピ

..... 宗像伸子
親バカのすすめ 田中善積

よろしく 嵐山光三郎
新・学歴社会がはじまる 尾木直樹

英語で話す「日本の謎」Q&A 板坂元
三位一体モデル 中沢新一

塩っぱい河をわたる 野添憲治
ポジティブ・スイッチ KIMIKO

華の棺 西村京太郎
パリでひとりほっち 鹿島茂

中原の虹 第2巻 浅田次郎
人と環境にやさしい家 野崎進

空 Chaco
お手なしの人生 木藤亜也

千年、働いてきました 野村進

児童図書

もどってきたアミ エンリケ・パリオス
アミ3度めの約束 エンリケ・パリオス

はらのなかのはらっぱで アーサー・ピナード
おいしいものをたべたら みやもとただお

アストンの石 ロッタ・ゲッフェンブラード
ディスレクシアってなあに? ローレン・E. モイニハン

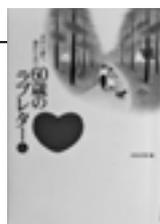
今月のおすすめ本

一般図書

60歳のラブレター 6

NHK出版

ふたりで築いた歳月には、熱い想いや涙が宝物のように...数多くの喜びや悲しみがハガキ1枚分に凝縮してつづられた「60歳のラブレター」第6集。行間から、思いやりと尊敬と感謝があふれ出る、157編を収録。



児童図書

はねーるのたんじょうび

村山桂子

きょうは、はねーるのたんじょうび。でも、ケーキをかいにいったおかあさんをまつあいだにたいへんなことがあこてしまいます。



大崎町の医療費

区分	診療年月	国民健康保険			老人医療		
		一般分	退職者分	合計	国保	社保	合計
被保険者数 (老人医療は受給者数)	平成18年8月	4,718人	1,025人	5,743人	2,381人	323人	2,704人
	平成17年8月	4,838人	971人	5,809人	2,500人	343人	2,843人
医療費総額	平成18年8月	101,578,174円	39,718,952円	141,297,126円	147,732,034円	15,122,622円	162,854,656円
	平成17年8月	98,357,567円	34,693,526円	133,051,093円	166,081,510円	20,180,580円	186,262,090円
一人当たり 医療費	平成18年8月	21,530円	38,750円	24,603円	62,046円	46,819円	60,227円
	平成17年8月	20,330円	35,730円	22,904円	66,433円	58,836円	65,516円

荒尾競馬・場外発売所

『ニューウェーブ大崎』

スタッフ募集

今年4月オープン予定のニューウェーブ大崎では、11月号の警備員募集のお知らせに引き続き、大崎町在住の方を優先的に、スタッフの募集をしています。

パート募集！

【業務内容】

場内ホールスタッフ
(お客様の案内等が主な業務)

【募集人員】 女性4名

【応募資格】

21歳〜40歳位で、土・日・祝祭日も出勤可能な大崎町在住の方

【勤務時間】

通常、午前8時30分〜午後5時30分
(一時期変動あり)

【賃金】 会社規定による

【面接日時】 後日連絡

【面接場所】 左記会社

【申込方法】

平成19年1月31日までに、左記まで履歴書郵送(写真貼付の上)

◆郵送先・問い合わせ先

〒899-17304

大崎町横瀬1328-17

楠田養鰻有限公司

TEL 099-1476-10442

薩摩郷句 植村昭子 選

兼題 『上手』

諸木小春
語り上手また聞きたい坊主説教

(唱) 居眠どん仕方
なんまんだぶつなんまんだぶつ…

諸木美舟
爺育で鹿児島弁ぬ上手し真似つ

(唱) 「おい」「こら」ち祖母め言つ

北村虎王
上手口ちころいと乗った瘦せ葉

(唱) 腹一杯食かたで瘦すち金捨せ

上村牛歩
料理上手の姑ん分量は目で計つ

(唱) 後で塩どんばつ入れつ
二見愚楽満
上手な管元来母は名高歌手
(唱) よかこつDNAでわけ金になつ

大崎短歌会

兼題 『時事詠』

中東の宗派對立血なまぐさし
神道なるに盆会すあらそひもなく

中崎ハナエ
幼き日戦争に生きし八十台
この世に平和勝るものなし

村上玉子
廃屋のあちこち見ゆる集落の
狭き道路にすすき茂れり

児玉チツ
犯罪といじめ自殺に胸痛む
いつこに行きし日本の心

内田ちどり
裏金をかき集め使つた悪行の
証拠は闇に包まれており

児玉正光
招かれし座敷に吟ず宝舟

朝霧の吾平山陵森深し

三浦倫子
冬晴や室戸へつづくなきさ道

桑原正樹
古障子目貼りして待つ子の帰郷

余利野静子
さつま富士海に裾曳く初景色

内田ちどり
行きずりの鎮守ひそやか初詣

坂元つる子
三姉妹我が歳忘れ初笑ひ

新小倉ハツ子

大崎俳句会



(注) 下記日程は変更になることもあります。

町のかれんだあ

物……あすばる物産館
野……野方改善センター
中公……中央公民館
保……保健センター
体……大崎町総合体育館
老……老人福祉センター
別……庁舎別館
菱……菱田改善センター
持……持留改善センター
心……ふれあいの里公園
野支……野方支所
大……大丸改善センター
図……図書館
野活……野方地区活性化センター
(医)……在宅当番医

日	月	火	水	木	金	土
1/14	15 ・母子手帳交付 保 9:30～11:30 ・結核レントゲン(脱漏) ・農業委員会定例総会 別 9:30～	16 ・教育相談 中公 9:00～16:00 ・育児相談・歯科相談 保 9:30～12:00 ・マスターズプロジェクト 野活 9:30～11:30	17 ・心配ごと相談 老 9:30～15:30 ・はっする広場 保 9:30～12:00 ・マスターズプロジェクト 老 9:30～11:30	18 ・資源ごみ回収 (第3木曜地区)	19 ・スリム会 保 9:00～12:00	20
21 (医) 甲斐崎医院 TEL 477-0537 ・育成牛・成牛セリ市 曾於市 9:30～	22 ・健康運動普及推進員定例会 保 9:00～12:00	23 ・教育相談 中公 9:00～16:00 ・にこにこ料理教室 保 9:30～12:00 ・健康運動普及推進員養成講座 保 13:00～16:00 ・マスターズプロジェクト 老 9:30～11:30 ・子牛セリ市(26日まで) 曾於市 9:30～	24 ・心配ごと・行政相談 老 9:30～15:30 ・はっする広場 保 9:30～12:00 ・マスターズプロジェクト 野活 9:30～11:30	25 ・資源ごみ回収 (第4木曜地区) ・教育委員会 教育長室 15:00～ ・健康運動普及推進員養成講座 保 13:00～16:00	26 ・町県民税申告 立小野公民館 9:00～16:00	27 ・町県民税申告 野 9:00～16:00
28 (医) はるびゅうクリニック TEL 478-2153 ・町県民税申告 野 9:00～16:00	29 ・町県民税申告 野 9:00～16:00	30 ・教育相談 中公 9:00～16:00 ・健康運動普及推進員養成講座 保 13:00～16:00	31 ・心配ごと相談 老 9:30～15:30 ・はっする広場 保 9:30～12:00	2/1 ・資源ごみ回収 (第1木曜地区) ・5歳児歯科健診 保 12:50～13:10(受付) ・農家相談会 別 9:00～15:00	2	3
4 (医) 坂元内科クリニック TEL 471-7055 ・町県民税申告 菱 9:00～16:00	5 ・母子手帳交付 保 9:30～11:30 ・健康運動普及推進員養成講座 保 9:00～12:00	6 ・教育相談 中公 9:00～16:00 ・育児相談・歯科相談 保 9:30～12:00 ・マスターズプロジェクト 野活 9:30～11:30	7 ・心配ごと相談 老・野 9:30～15:30 ・はっする広場 保 9:30～12:00 ・マスターズプロジェクト 老 9:30～11:30	8 ・資源ごみ回収 (第2木曜地区) ・マスターズプロジェクト 老 9:30～11:30	9 ・ひだまり教室(子育て) 保 9:30～11:30	10
11 (医) 休み ・町県民税申告 中沖地区公民分館 9:00～16:00 ・建国記念の日	12 振替休日	13 ・教育相談 中公 9:00～16:00 ・マスターズプロジェクト 老 9:30～11:30	14 ・心配ごと相談 老 9:30～15:30 ・はっする広場 保 9:30～12:00 ・マスターズプロジェクト 野活 9:30～11:30	15 ・資源ごみ回収 (第3木曜地区) ・1歳6か月児健診 保 12:50～13:10(受付)	16 ・スリム会 保 9:00～12:00 ・教育振興懇談会 中公 14:00～	17

●人口と世帯数●

平成 18 年 12 月末現在 対前月比

- 人口 15,794 人 (-29)
- 男 7,531 人 (-6)
- 女 8,263 人 (-23)
- 世帯数 6,962 戸 (+2)
- 出生 7 人 ●転入 22 人
- 死亡 13 人 ●転出 45 人

●今月の納税●

- 国民健康保険税(8期)
- 固定資産税(4期)
- 水道料

●公営住宅・空き家状況●

- 1月5日現在、空き家はありません。
(問い合わせ先)
建設課管理係(☎476-1111 内線 243)

●家族介護者教室●

●テーマ
『認知症について』

●日時
1月25日(木)
14時00分～

●問い合わせ・申し込み
大崎町在宅介護支援センター

回生園

☎477-2525

★視覚障害がある方のために広報紙のテープ版があります。必要な方は次のところへお問い合わせください。

大崎町社会福祉協議会
☎099-476-3663

お子さまの元気いっぱいの写真を投稿してみませんか!

掲載規定

対象者は大崎町内居住者で、生後1年から未就学児のお子さま。

顔のはっきり写った写真と、投稿者の続柄、メッセージ(20字以内)、また双方の住所、名前、年齢(月数)、電話番号を明記して封書でお送りいただくか総務課まで持参してください。

【問い合わせ先】

大崎町役場総務課秘書広報係

TEL 476-1111 (内線 221)